

# 看護大学 だより

#28

新しい学び・人・キャンパス  
福岡看護大学の魅力を  
ご紹介します!



## コクシ大作戦

生熊 晴気 (令和6年3月卒業)

ホワイトボード作戦(仮)を始めたきっかけはラウンジで勉強をしている学生が例年に比べて少ないことでした。どうすればラウンジで勉強する学生が増えるかを先生方と相談していた際にホワイトボードを置くことで、わからない問題があれば、友達同士で解説する時に使うことができ、ラウンジでの勉強環境をよくしようと考えました。当初は問題を書く予定はありませんでしたが、友人が問題を書いて皆の目に留まるところに置いたらいいのではないかと案を出してくれて問題を書くことをはじめました。問題は国家試験の過去問や予想問題などから、自分たちが難しいと感じた問題を中心にしました。

また、学校に来ていない4年生も問題が解けるように、自分自身のSNSにホワイトボードに書いた問題を写真に撮り、ほぼ毎日更新しました。すると友人から、「これめっちゃいい!」と言ってもらいました。先生方からも、「あれ、誰がやってるの?偉いね。」と声をかけていただきました。時には、立ち止まり問題を解いている後輩もいました。こういった周囲の反応のおかげで約4ヶ月間続けることができましたと思います。

これから国家試験に向けて勉強を行う後輩たちに今回の取り組みを必ずしもした方がいいとは言いませんが、周囲の友人たちと協力し、一緒に勉強をすることで、長い国家試験勉強を乗り越えることができると思います。頑張ってください!!



# 短大 VOICES

#28

夢を叶える場所  
「福岡医療短期大学」  
多くの出会い・絆を育てている  
短大の情報をお届け!

福岡医療短期大学21期生

窪田 彩



私は英語講師として働いた後、歯科衛生士になりました。専攻科修了後、福岡歯科大学医科歯科総合病院に入職することができ、6年目の現在は保存・歯周病科に配置され、主に歯周治療、ホワイトニングに携わっています。私の信条は、患者さんの背景を知り、一人一人に合わせた治療を行うことです。超高齢社会が進み来院される患者さんは有病者であることが多く、歯科衛生士も全身の健康を理解して口腔管理を行えることが重要になっていきます。コミュニケーションを通して、患者さんの小さな変化を見逃さずに対応できる歯科衛生士を目標に頑張っています。また、外国人の歯周基本治療も多く任されるようになります。現在までに11か国の人を担当しています。英語が大好きで海外に住み、国際文化を専攻した私がこのような役割を担うとは思っていませんでした。

4月より福岡看護  
大学大学院看護学研  
究科で学ぶ機会を得  
ました。歯科衛生士と  
しての能力向上を目  
指す覚悟で学びます。

